

令和7年4月1日

がん登録・予後調査・QI研究について

当院では、全国がん登録・院内がん登録および臓器別がん登録をおこなっております。また、それに伴う予後調査（生存状況確認調査）や院内がん登録データを利用した国のQI研究に参加しております。皆様方におかれましては調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◇全国がん登録

「全国がん登録」とは、日本でがんと診断されたすべての人のデータを、国で1つにまとめて集計・分析・管理する仕組みです。この制度は「がん登録等の推進に関する法律」に基づき、全国の医療機関はがんと診断された人のデータを都道府県知事に届け出る義務があり、そのデータは都道府県に設置された「がん登録室」を通じて集められ、国のデータベースで一元管理されています。

国立がん研究センター がん情報サービス：<https://ganjoho.jp/public/institution/registry/national.html>

◇院内がん登録とQI研究

「院内がん登録」とは、がん患者さんの診断や治療内容、その結果などを登録する仕組みです。全国の病院で共通のルールに基づきデータが収集され、匿名化して管理されています。自院の診療状況の把握と改善や他病院との比較、国や自治体によるがん医療の質向上や医療資源の適切な配置に役立っています。

「QI」とは、標準診療の質を評価するための指標（Quality Indicator）です。この研究では、現時点で、有効とされる診断法や治療などの医療の評価を行い、がん登録で使用したデータ等を用いて、今後のがん治療に役立っています。

国立がん研究センター がん情報サービス：<https://ganjoho.jp/public/institution/registry/hospital.html>

◇臓器別がん登録

「臓器別がん登録」とは、学会や研究会が中心となり、所属する医師のいる医療施設からデータを集約することにより全国規模の登録を実施する仕組みです。癌の臨床病理学的特徴と進行度の正確な把握に基づく適切な治療指針の確立や進行度分類のあり方などを検討することを目的としています。

◇予後調査

予後調査とは、当院でがん情報が既に登録されている患者さんの生存率算出のために生存状況などを確認する調査です。調査方法としては、来院歴や診療情報の確認を基本とします。

他の医療機関から予後調査の協力依頼があった際は、当院で登録されている患者さんの受診歴及び生死状況の情報を提供します。患者さんの情報は個人情報保護法に基づき適正に管理しております。

院内がん登録データ等の二次利用について

上記内容に対し利用を拒否される場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。特にお申し出がない場合は、同意がいただけたものといたします。利用を拒否された場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

JA 愛知厚生連 江南厚生病院（医事課 診療情報管理係）

電話番号：0587-51-3333